



2021年12月15日

各 位

会社名 システム・ロケーション株式会社  
代表者 代表取締役社長 千村 岳彦  
(コード 2480 JASDAQ)  
問合せ先 専務取締役管理部管掌 前田 格  
TEL 03-6452-2864 (代表)

### 新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、10月20日開催の取締役会にて「スタンダード市場」を選択し、本日スタンダード市場を選択する申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### ○当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、「流通株式比率」については上場維持基準を充たしておりません。

当社は「流通株式比率」に関し、2024年度中の適合を目標に上場維持基準を充たすために各種取組を進めてまいります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通 株式比率 (%)	1日平均 売買代金 (億円)	時価総額 (億円)
当社の状況 (移行基準日時点)	513人	8,448単位	12.93億円	23.6%	—	—
上場維持基準	400人 以上	2,000単位 以上	10億円 以上	25%以上	—	—
計画書に記載の項目	—	—	—	○	—	—

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

○ 上場維持基準の適合に向けた取り組みの基本方針、課題及び取り組み内容

当社は、移行基準日時点で、流通株式比率が 23.6%と基準である 25%を下回っております。

要因としましては、移行基準日時点で創業者でもある代表取締役社長 千村岳彦と同氏の資産管理会社である有限会社タイムラーの所有株式数が、上場株式数の 73.7%を占めていることにあると考えております。

今後、流通株式比率向上のため、より投資しやすい環境を整え、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを基本方針とし、上記のうち、上場株式数の約3%にあたる 120,000株について 2024年3月末日までに売却を行い、上場維持基準（流通株式比率 25%以上）を充たすとともに、流通株式比率 30%に向けて、段階的に流通株式比率向上のための施策を実施してまいります。

加えて個人投資家の増加を課題と捉え、当社株式への投資を投資家の皆様にご検討いただくために、より一層企業価値を向上し、当社の認知度を上げていくことが重要であると考えております。企業価値向上の具体的施策につきましては、今年度5月に発表いたしました「中期経営計画“Change Digits 2025”」の下、お客様とともに新たな価値を創造する成長と安定を兼ね備えたユニークな企業として事業成長を目指すことで、提供価値・企業価値の持続的な拡大の実現に向け、取り組んでまいります。

なお、上記株主における株式保有比率引き下げの具体的な時期、手法については株価への影響を勘案した上で決定次第速やかに公表いたします。